

発達障害のある社員のマネジメント、お困りごとはありませんか？

発達障害の強みをいかすマネジメントを体感的に学ぶ！

# ダイバーシティ ワークショップ研修

発達障害のあるスタッフに対する評価を分ける要因は何か？どこを配慮し、どう関わればよいのか。発達障害のある社員が働きやすく力を発揮しやすい環境をつくりたいとお考えの企業様。ダイバーシティ&インクルージョンの文化を醸成したいとお考えの企業様はぜひともご活用ください。

## 詳細

- ・時間…約2時間
- ・規模…約30人
- ・対象…

発達障害のある社員（障害者枠で働く社員、もしくは診断は受けていないが発達障害の特徴がある社員）と働いている、あるいは働く予定の社員様

## 内容例

### 【講義】

- ・発達障害の基本的特性についての解説

### 【体験プログラム】

- ・視覚優位性の体験
- ・感覚過敏の体験
- ・発達凸凹なりきり体験ゲーム



## 参加者の声

発達凸凹なりきり体験がとにかく面白かったです！（情報通信 男性）

やってみないと分からない気づきをたくさん得ることができました（外食 女性）

自身の指示の出し方を見直したり、相互理解の必要性が再認識できました（教育 女性）

「困った人」から、「困っている人」を理解することの助けになりました（小売り 男性）

## お問合せ

株式会社Kaien

✉ rep@kaien-lab.com

🖱 <http://www.kaien-lab.com/>



このワークショップは、弊社と障害者雇用支援のオンリーワンカンパニー株式会社FVPが共同で開発したものです。